

わんが



和束保育園水遊び

第2回定例会

決まったこと	補正予算	>>> P.2
	条例改正等	>>> P.3
一般質問	2人が町政を問う	>>> P.5
委員会報告	総務厚生・産業他	>>> P.8
私の推し	茶農家 細井 堅太さん	>>> P.10

令和7年度
補正予算

物価高騰対策子育て応援給付金事業を 地域ポイント活用で

◎一般会計補正予算	3,120万円
◎国民健康保険特別会計補正予算	107万円
◎介護保険特別会計補正予算	1,451万円

第2回定例会を6月13日と23日に開催し、令和7年度補正予算、条例改正などを審議しすべて可決。議員提案の意見書は3件ともに否決しました。13日の専決処分を求める承認6件はすべて承認。

補正予算Q&A

問 撰原下島拡幅道路工事の進捗状態は。

答 現場の測量は終了いたしました。基礎設計と用地についても進めていきたい。

問 物価高騰対策で地域ポイント使用による途切れない対策は。

答 1643世帯、3000円、約500万円を計上。

問 在宅介護支援費の関係でヘルパーサービスの運営補助金が引き上げられておりますが内

容は。

答 訪問介護ヘルパー事業は社協で行っており、介護報酬等の改定により、経営が苦しいということで、今回186万円補助金を計上。

問 今回、直営でされてきた地域包括支援センターの業務を社会福祉協議会へ委託されることで、職員の処遇、業務内容をどのように改善されるのか。

答 今まで対応していなかった資格者の確保、経験豊富な主任ケアマネージャーの採用等、社協とタッグを組んで前進していきたい。

問 子育て応援給付金事業で、地域ポイント制のみへの移行だけでなく現金給付という選択肢はないか。

答 使い勝手については、もう一度調査する必要がある。



社会福祉協議会

条例の改正

和東町税条例（専決）

○軽自動車税、排気量125cc以下最大出力4キロワット以下に制御したバイクに係る軽自動車税種別割の税率を年額2000円を新設。マイナ免許証運用開始に伴い、身体障がい者等種別割の減免申請時の提示物をマイナ免許証も可能とする。

専決（専決処分）とは：

議会が議決または決定すべき事件について、首長が議会に代わってこれを処分すること。

特に緊急を要するため議会を招集する時間的余裕がないことが明らかであると認めるときなど法定事由に該当する場合（地方自治法第179条）などに認められる。

専決処分後、普通地方公共団体の長は、次の会議でこれを議会に報告し、その承認を求めなければならないとされている。

和東町老人医療費の支給に関する条例

○令和6年分における所得税の特別控除によって、所得税が課されなかった者を対象外とする。

和東町投票管理者等の報酬及び費用弁償に関する条例

○選挙長、投票管理者、投票所の人等の報酬の基準単価が見直されたことに伴い、所要の改正。

1万2800円
←
1万4500円



期日前投票

条例の廃止

和東町総合保健福祉施設建設委員会設置条例を廃止する条例

○総合保健福祉施設が完成したことにより廃止。

開票管理者・選挙長
1万800円

←
1万2200円

投票所の投票立会人
1万900円

←
1万2400円

開票立会人・選挙立会人
8900円

←
1万100円

期日前投票所の
投票管理者
1万1300円

←
1万2800円

期日前投票所の
投票立会人
9600円

←
1万900円



新駐車場

契約の変更

総合保健福祉施設駐車場整備工事第1回変更契約について

○変更内容

園路広場整備や雨水排水設備、植栽工、構造物撤去工等の追加

○契約金額

当初6494万4000円。
変更7044万4000円。
550万円増額

契約の締結

個人番号利用事務系端末購入契約の締結について

契約金額

696万9655円

契約相手方

京都電子計算株式会社



消防団小型動力ポンプ付軽積載車

消防団小型動力ポンプ付軽積載車購入契約の締結について

契約金額

721万6000円

契約相手方

有限会社平井式ポンプ

工業

防災行政無線（同報系）整備工事請負契約の締結について

契約金額

2億2220万円

契約相手方

沖電気工業株式会社

人権擁護委員の推薦に同意

永年にわたり、小学校教師や民生委員・児童委員として地域に貢献してこられた

にしだ ひろこ氏（白栖）
西田 ひろ子氏（白栖）

意見書の提案と採決結果

6月定例会に次のとおり意見書が提出されました。

①消費税減税の実施を求める意見書

提出者 岡本正意 議員

賛成者 1人

反対者 5人

否決

②訪問介護報酬引き下げ撤回など安心できる介護制度を求める意見書

提出者 岡本正意 議員

賛成者 2人

反対者 4人

否決

③コメ不足と米価高騰問題の抜本的対策を求める意見書

提出者 岡本正意 議員

賛成者 1人

反対者 5人

否決

各議員の賛否

令和7年第2回定例会(6月)に提出された議案のうち賛否がわかれたもの

会議区分	議案名	審議結果	議員名									
			岡田 勇	宗 健司	山本達也	高山 豊彦	村山 一彦	井上武津男	岡本正意	吉田哲也	小西 啓	畑 武志
本	消費税減税の実施を求める意見書	否決	欠	×	欠	×	×	×	○	×	欠	－
本	訪問介護報酬引き下げ撤回など安心できる介護制度を求める意見書	否決	欠	×	欠	×	×	○	○	×	欠	－
本	コメ不足と米価高騰問題の抜本的対策を求める意見書	否決	欠	×	欠	×	×	×	○	×	欠	－

※会議区分 本は本会議 委は予算特別委員会 ○は賛成 ×は反対 欠は欠席 －は採決に加わらない。
畑 武志議長は本議会の採決に加わらない。但し、賛成、反対同数の場合は裁決する。

一般質問

町政を問う！ 提案する！

6月13日に行った一般質問には、2人の議員が質問に立ち、町長等に対して様々な課題についてたどしました。各議員の質問項目を紹介します。

①高山豊彦議員（6ページ）

1. 鷲峰山トンネル開通に伴う住民生活の変化に対する対応は
2. 健康福祉交流センターの利用状況は
3. 組織運営について、機構改革や人事異動の結果、住民サービスなど業務への影響は

②岡本正意議員（7ページ）

1. 安心して利用できる健康福祉交流センターに
2. 子育て、支援施策の充実を
3. 町独自の物価高騰対策強化を
4. 地域のカーブミラーのメンテナンスは
5. 今後のごみ処理クリーンセンターの方向性は

一般質問は、町の行財政全般にわたる議員主導による政策論議です。

質問時間は答弁を含め1時間以内で、時間内に何度でも質問できます。記事は質問順で、内容は本人から提出された要約原稿です。

詳細は、後日ホームページに掲載する議事録と和東町チャンネルでご確認ください。



土地利用を可能とする農振地の見直しは。

たかやま とよひこ
高山 豊彦 議員



町長

農村風景・農地景観を残しながら 若干の見直しを考えたい。

問 トンネル開通に伴う住民生活の変化に対する対応は。

答 町長

宇治方面への通学や総合医療機関など、公共交通の複合的な活用を視野に入れながら、トンネル効果を生かせる取り組みを加速させたい。

問 来訪者の受入れ施設等雇用につながる取り組みは。

答 町長

茶業関係企業誘致など積極的な協議を進めている。

答 まちづくり応援課長

3月から5月までのグリーンテイ和東周辺施設への観光客は前年比で7%増加している。茶源郷オーブンエアマミュージウム構想は3月に提出された実施計画を精査し民間の事業で取り組んでいただく方向で検討している。

問 府道宇治木屋線の別所地内で開発が進められているが目的は。

答 町長

宇治市内の茶業関係業者

が工場の進出を計画されている。

問 沿道型サービスエリアの計画を進めるには周辺の土地利用を可能とする農振地の見直しが必要では。

答 町長

オープンエアミュージアム計画を進める中で、既存の施設プラス新たな施設をマッチングできる形で取り組みたい。農地は、担い手不足で農業経営の考え方も変わってきており若干の見直しを考えたい。

問 府道木津信楽線の交通安全対策は。

答 建設農政課長

木津警察署・山城南土木事務所・町総務課で協議し関係業者への注意喚起をさせていただいている。また、注意喚起や警告などの道路標示の新規設置についても要望している。

問 府道木津信楽線のゴミが目立つが対策は。

答 建設農政課長

会計年度任用職員が週3回パトロールをして回収し

ているが、府とも連携し対策を検討したい。

健康福祉交流センターの利用状況を問う

問 国保診療所や多目的ホールの利用状況は。

答 町長

社会福祉協議会の主催事業をはじめサークル活動や各種会議の利用があり、町内外の団体などに積極的に呼びかけ利用促進を図っている。



答 保健福祉課長

5月まで、多目的ホール40日、和室2日、会議研修室2日、利用団体数10団体

利用者数1073名、料収入21万7700円で、国保診療所の診療は週5日で受診患者数1289名うち理学療法利用者数454名となっている。

問 施設を利用しやすいくするために町内の各種団体の使用料を減免する考えは。

答 町長

現段階で減免は考えていない。今後利用される方々で協議会をつくり検討いただける機会も出てくると思っている。

役場の組織運営を問う

問 4月の機構改革や人事異動に伴う住民サービスなど業務への影響は。

答 町長

職員間の協力により停滞もなく業務が進んでいる。

問 住民が安心して行政手続きや相談ができる体制を。

答 町長

職員のモチベーションを上げられるよう指導していきたい。



使用料減免、安全な避難、案内表示・・・安心して使いやすい健康福祉交流センターに。

おかもと しょうい 議員
岡本 正意

町長

使用者の応分の負担は公平な利用にとって必要。

問 施設使用料の減免対象の拡充を。

答 町長

広く公平に利用いただくため応分の負担が必要。

問 町長の判断で減免できる規定がある。

答 町長

検討の余地は残している。

問 広く気軽に使用できる減免は必要。

答 町長

公的な活動については予算を組んでいる。

問 それは事実にも反する。社協等の団体でも負担している。近隣の施設も参考に減免規定の整備を。

答 町長

以前の施設使用のあり方を整理したい。

問 緊急時の避難方法の改善、訓練実施を。

答 保健福祉課長

2階からの避難は3方向から可能。訓練は今後の検討課題。

問 避難用シユーター等の検討を。

答 保健福祉課長

今回は避難梯子を採用。

問 点字表記や案内表示など改善を。

答 保健福祉課長

現時点では支障は無いが運用しながら検討する。

遊び場、応援給付金・・・どう改善？

問 「遊び場がない」の声にどう応える？

答 保健福祉課長

健康福祉交流センター南側の遊具、整備中の公園等の利用を。

問 当事者からアイデアを聴き検討する場を設けたらどうか。

答 町長

大賛成です。機会があれば参加したい。

問 ポイント制にした子育て応援給付金は現金給付に見直しを。

答 保健福祉課長

地域経済を回す考えの下、生活費全般で見えてほしい。

問 当事者が自由に使える環境は、「期日を超えたら没収」は問題。せめて現金かポイントを選べるようにすべき。

答 町長

何を買えるかを言い出すとキリがない。期限については改善の余地はある。

町独自の物価高騰対策を

問 水道基本料金の免除、汲み取り料金値上げへの補填を。社協実施の食糧支援事業への支援を。

答 町長

対策は国の交付金を活用し取り組む。料金等は応分の負担をお願いする。

地域のカーブミラーのメンテナンスは

問 ミラーの現状把握は。補修箇所は迅速に対応を。

答 総務課長

年1回区に照会し要望に応じて対応。

問 曇りや凍結防止対策の現状は。

答 総務課長

防止スプレアの吹きつけ、

更新時のステンレス製の設置。

今後のごみ処理、クリーンセンターの方向性は

問 ごみ処理を三重県の業者に委託しているが、今後の方向は。

答 町長

京都府の指導をうけながら相楽東部広域連合として検討する。

問 具体的にいつまでに方向性を示すのか。

答 町長

まだ白紙状態。早急に府とも協議したい。

問 地盤崩壊を起こしたクリーンセンターの現状と対策は。

答 町長

定点観測を行い、調査を踏まえ対策を検討。

問 地盤崩壊の原因究明、責任の明確化は。

答 町長

原因は特定できていない。究明の上、対策を検討。

総務厚生常任委員会

総合保健福祉施設

健康福祉交流センター完成

吉田
岡本・井上
小西・畑

5月29日令和6年度の主要事業の成果などについて事務調査を行った。

総務課

○住民生活や行政サービスの向上を目指し、町の身近な情報を提供する茶源郷情報配信システム管理事業に1118万円。

○町制施行70周年記念式典及び健康福祉交流センター竣工式記念事業に168万円。

○交通安全対策事業として住民の安全確保のため、見通しの悪い交差点等にカーブミラー13ヶ所、防犯灯7ヶ所設置に89万円。
○大学生等奨学金給付事業は、令和6年度支給実績として私立大学生4名が申請、48万円。

税住民課

○令和6年度の町税全体の現年度分の調定額は前年度より4.5%減の3億5396万円。

○町民税個人分は、152万1000円の減。法人分は、1069万円の減。固定資産税は435万4000円の減。軽自動車税は53万円の増。たばこ税は60万4000円の減。

保健福祉課

○新生児を育てる子育て世帯の経済的負担を軽減するための子育て応援給付金事業は、新生児一人当たり20万円、4人に給付。
○総合保健福祉施設整備事業は、明許繰越費を含み、11億4104万円。

国保診療所

○外来患者数及び、診療収

入は、若干の増となり、外来患者数は6339人、診療収入は6337万円。その他、介護保険事業、和東保育園、人権ふれあいセンター等事業の報告があった。

委員からの意見や質問

問 4月から機構改革により、新体制となった。正職員の人数は。

答 80人。現状2〜3人足りない。

問 新施設の駐車場の用途は。

答 工期が6月30日となっていたが、1ヶ月延長で7月31日まで。

問 総合保健福祉施設の安全面や緊急時の避難の想定は。また避難訓練の実施は。

答 1階は窓から避難。調理室はすぐに外に逃げられる。内装制限をかけているので火事が大きく広がる前に避難できる。訓練は未実施だが、早い段階で行う。
問 マイナンバーカードの交付枚数は。

答 人口3499人に対して、交付枚数2962枚。(R7・3・31現在)

一部事務組合議会報告

相楽広域行政組合議会

令和7年第1回臨時会

日時 6月13日午後1時30分

内容

- ・議長に精華町の岡本あつし議員を選任。
- ・副議長に和東町の畑武志議員を選任。
- ・相楽広域行政組合議会運営委員会委員に精華町議会の岡田三郎議員、木津川市議会の柴田はすみ議員、笠置町議会の西昭夫議員、南山城村議会の奥森由治議員、和東町議会の岡本正意議員が選任。
- ・職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について、全員賛成で可決。

相楽中部消防組合議会

令和7年第1回

日時 6月5日午前10時7分

内容

- ・議長に木津川市の柴田はすみ議員を、副議長に南山城村の奥森由治議員を選任。
- ・相楽中部消防組合消防賞じゅつ議員等審査委員に西昭夫議員、奥森由治副議長、畑武志議員、柴田はすみ議長が選任。
- ・相楽中部消防組合表彰審査委員に和東町の山本達也議員、木津川市の山崎光祐議員、山本しのお議員が選任。
- ・職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び職員の育児休業等に関する条例の一部改正について、全員賛成で可決。
- ・一般会計補正予算第2号(専決)歳入歳出それぞれ395万5000円を追加、全員賛成で承認。

産業常任委員会

鷺峰トンネルの出口が暗い

街路灯の設置を

高山
山本・宗
村山・岡田

6月2日、産業常任委員会を開催し、各課の令和6年度事業の実績状況等について調査を行った。

令和6年度決算見込みについては、一般会計、特別会計、公営企業会計。合わせて実質収支7840万6000円の黒字決算との報告を受ける。

まちづくり応援課

○茶源郷まつり出店数26店舗で、来場者7000人。

○移住、定住促進事業では空き家バンクの新規登録が12件、物件成約10件となった。

○文化庁京都移転文化創造、発信事業では、茶源郷まつりにおいて茶畑コンサートを行い、3月には宇治の茶商等によるディスプレイカッション実施。

○茶源郷乗合交通生活お届け事業では、登録者数累

計が396人となり2029人の利用があった。

○ワールドマスターズゲームズ推進事業では、8月には国内最高峰の大会であるCJ-1大会を開催し268人の参加があった。

建設農政課

○石寺橋整備事業では、大規模更新を行い安全性を確保するため詳細設計を行い、東出橋他2橋で橋梁補強工事、迂回路整備工事実施。

○町道中溝学校線改良事業では、府道木津信楽線から釜塚地区への接続道路整備事業実施。

環境衛生課

○再利用可能な古新聞、古雑誌、段ボール、アルミ缶等の回収を実施する団体等に対し1kg当たり7円の補助金交付。17団体

で109トン。

各委員からの意見や質問

○奈良交通の利用者数と原山バス停からの利用者数は。

○ワールドマスターズゲームズの住民の周知が弱い。もっと周知する必要がある。

○若い方が農業をするために移住を希望されているが、住むところがない。町営住宅の活用はできないか。また更地の需要もある。空き家更地バンクという形にしてはどうか。耕作放棄地が増加しているが、跡継ぎ問題の把握や新規就農者に対して町として積極的にアピールする取組みが必要では。

○案内所の場所を観光来訪者が集まるグリーンティ和東周辺に集約することができないか。

○鷺峰山トンネルの出たところが暗い。京都府に街路灯の設置要請を。

○石寺橋の取り付け部の段差がひどくなっている。安全のためにも段差の調査と対策を検討してほしい。

一部事務組合議会報告

山城病院組合議会

令和7年第1回臨時会

日時 5月22日午前9時27分

内容

・議長に木津川市の西山幸千子議員を、副議長に南山城村の廣尾正男議員を選任。
・議会運営委員会委員長に木津川市の兎本尚之議員を選任。

・監査委員に木津川市の谷川光男議員と笠置町の由本好史議員を選任。

・損害賠償の決定について（専決）全員賛成で承認。

・京都山城総合医療センター使用料等徴収条例の一部改正について（専決）全員賛成で承認。
・山城病院組合病院事業会計補正予算第1号は、全員賛成で可決。

相楽東部広域連合議会

令和7年第2回臨時会

日時 5月20日午前9時30分

内容

・議長に南山城村の奥村由治議員を副議長に和東町の畑武志議員を選任。

・総務厚生常任委員長に笠置町の西昭夫議員を選任。

・文教常任委員長に南山城村の鈴木かほる議員を選任。

・議会運営委員長に和東町の岡田勇議員が選任。

・監査委員に笠置町の西昭夫議員を選任。



様々な方に、和東の「いいとこ」を語っていただくシリーズ「いいとこ和東 私の推し」。

今回は、茶農家、和東茶手もみ技術保存会会長、指導農業士の細井堅太さんです。



Q どのような仕事をされていますか？

お茶を4畝、ブルーベリーを10畝栽培している農家です。

お茶は、煎茶と碾茶を作っています。

Q 茶農家になろうと思ったきっかけは何ですか？

小学校の時、社会の授業で地場産業であるお茶の授業がありました。

その時に昔は機械ではなく手でお茶を揉んでいた事を知りました。いつか自分の手でお茶を作りたいと思ったのが最初のきっかけです。

大学卒業後、静岡の茶業研究所で手揉みの研修を受けてから、お茶の奥深さ、面白さを知り更に好きになりました。



「私の推し」は
山奥で秘境の場所
仕事が終わってほっとできる
「自分だけの風景」

Q 茶農家をしていて、良い面、悪い面は何ですか？

良い面は、美味しいお茶が出来た時に、お客さんにもその味を認めてもらい、「美味しかった」と言っていた瞬間に、大きなやりがいを感じます。

大変なのは、相手が自然であるということ。

天候ひとつで結果が左右される仕事なので、自分の力ではどうにもできない部分があるのが難しいですね。

和東町は、お茶に生かされ、お茶で生きる町。だからこそ、同じ想いを持つ若手農家同士が支え合い高め合える、そんな場所です。

(取材：村山一彦)

第3回定例会は、9月初旬開催予定。

委員長	井上 武津男
副委員長	宗健 司
委員	村山 一彦
委員	吉田 哲也
委員	岡田 勇

広報編集委員会

私達、町会議員は今後も行政と一体になり、住民の方が安心、安全に生活が出来るように日々努めて参ります。

(宗健司 記)

編集後記

今年は、かなり早い梅雨明けとなり、猛暑の続く長い夏が始まりました。また、今年は台風第1号の発生が平年に比べ遅く遅い発生となり、今後どの様な台風が日本に接近してくるのか、どのような豪雨に見舞われるのか、異常気象による心配の種は尽きることが無い時代になりました。

さて、鷲峰山トンネルが開通して早5ヶ月が過ぎようとしています。また、和東町健康福祉交流センター(channova)がオープンして3ヶ月が過ぎようとしています。住民の皆様の生活環境に変化が出てきた頃だと思えます。鷲峰山トンネルにおいては車の交通量が増え、和東町と宇治田原町の行き来が盛んになってきた様に思われます。